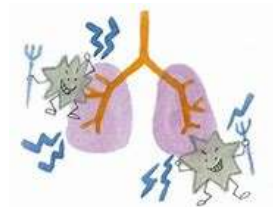


肺炎球菌ワクチン お済ですか？



- ・ 65歳以上の方（昭和29年4月1日以前に生まれた方）
- ・ 60～65歳で心・腎・呼吸器疾患またはHIVのための生活に極度の支障がある方

阿南町の方は・・・ 2,200円（約7割引）で接種が受けられます。

この助成事業は平成26年10月1日から始まり、平成31年3月31日までで終了する予定となっていますので、未接種の方は今年度のうちに接種されることをお勧めいたします。

肺炎予防対策としては・・・以下の3つの柱が重要とされています。

- ① 日々の感染予防（マスクの着用、手洗い等）
- ② 予防接種（肺炎球菌ワクチン、インフルエンザワクチン）
- ③ 体の免疫力を高める（禁煙、規則正しい生活など）



肺炎は現在、日本人の死因の第3位を占めており、亡くなる方の95%が65歳以上です。予防接種を行うことで、肺炎そのものの予防はもちろん、かかった時の重症化や死に至るリスクを減らせることが証明されています。

既に接種がお済みの方は・・・

ニューモバックス®には、接種から5年以上経過後に再接種の適応があったり、プレベナー13®という、長期の免疫増強効果が期待できる肺炎球菌ワクチンの接種が可能となっています。プレベナー13®は子どもの定期接種に使用されているものですが、2014年6月から65歳以上の方も接種対象となりました。現在は費用助成制度がないため12,000円程度の自己負担が必要ですが、免疫誘導能力が高く、生涯に1回接種すればよいとされていますので、肺炎対策の1つとして是非ご検討ください。詳しくは、かかりつけ医または阿南病院内科までお問合せください。

※ 平成31年度以降は、新たに65歳を迎える方のみが助成対象となる予定ですが、現行の助成制度の継続についても厚労省で検討は行われています。

和みの医療センター 長野県立阿南病院 内科 関 匡史医師 ☎ 22-2121

～小児科から日曜診療のお知らせ～



毎月第1日曜日受付時間 8:30～11:30 時間外救急対応で小児科医師が診療を行います。受診や相談などができますのでご利用ください。今後の診察日は 6月3日（日）、7月1日（日）、8月5日（日）・・・となります。

副院長兼診療部長兼小児科部長 片桐麻由美